

— 「庶民の茶」と「茶の湯」の総合的理解をめざして —

番茶 と 抹茶

中村羊一郎氏（静岡産業大学総合研究所客員研究員）

庶民の番茶と上流階級の茶の湯とは、互いに関係ない両極にあるお茶のように見えます。しかし、かつての番茶の製法、あるいは民俗としてわずかに残る振り茶の習俗との比較を通じて、じつは相互に深い関係があることが見えてきました。また、お茶を広い意味での食として考えると、女性とお茶とがしっかり結びついている、ということもわかり、それが「ねえ、お茶しない？」という女性お得意の誘い言葉のもとになったと思われま

す。中村羊一郎氏は、民俗学の視点から、日本・東南アジアの茶の文化を長年にわたって研究されており、とくにミャンマーでは25回もの現地調査をかさねておられます。今回は、その広い視野からのお話もうかがえることと思います。

ティータイムでは、講師ご推薦のお茶とお茶請けをご用意いたしますので、そちらも楽しみにお出かけ下さい。

■ 概要

日 時：平成27年3月7日（土）

13:00～15:50（12:30 受付開始）

場 所：大妻女子大学 2階 254号室

東京都千代田区三番町12

参加費：会員 1,500円 一般 2,000円

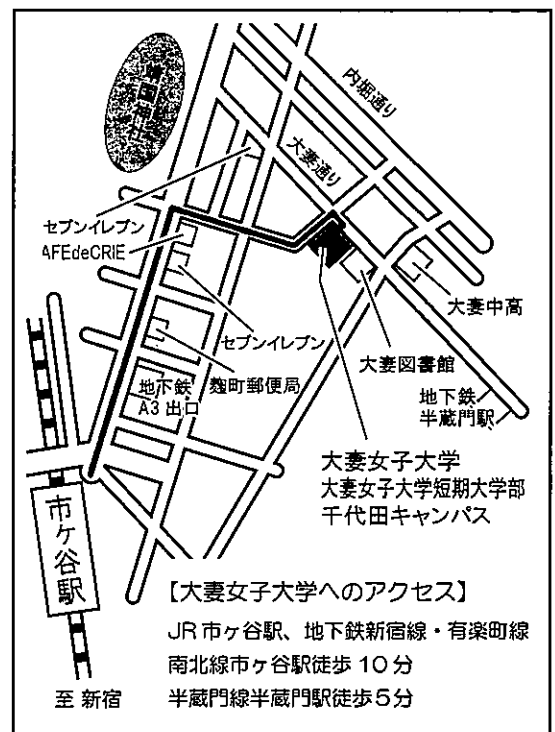
■ プログラム

12:30 受付開始

13:00～14:30 講演：中村羊一郎氏「番茶と抹茶」

14:30～15:10 ティータイム&懇親会

15:15～15:50 質疑応答



問合せ・申込先：現代喫茶人の会 事務局宛 E-mail: jtcnp0@gmail.com / FAX: 03-3793-5922

◆ 中村羊一郎氏のプロフィール ◆

1943年静岡市生まれ。1965年東京教育大学文学部卒業。高校教諭、静岡県史編さん室長、高等学校長、静岡産業大学情報学部教授を経て、現在 静岡産業大学総合研究所客員研究員。博士（歴史民俗資料学）。

主な著書に『茶の民俗学』（名著出版）、『番茶と日本人』（吉川弘文館）、『中村羊一郎のお茶しませんか』（羽衣出版）『お茶王国しずおかの誕生』（静岡県文化財団）、『鯨・イルカの民俗』（共著・三一書房）など。論文多数。近日中に『番茶と庶民喫茶史』（吉川弘文館）が出版されます。